

【問 1】平成 27 年（2015 年）の日本の老年人口指数はどれか。

1. 12.7
2. 13.6
3. 26.7
4. 44.0

【問 2】日本における平成 27 年度（2015 年）の 1～4 歳の子どもの死因で最も多いのはどれか。

1. 悪性新生物
2. 不慮の自己
3. 先天奇形
4. 肺炎

【問 3】介護保険における地域密着型サービス費の原則的な利用者負担の割合はどれか。

1. 1 割
2. 2 割
3. 3 割
4. 5 割

【問 4】保健師助産師看護師法に基づく看護師免許の付与における欠格事由はどれか。

1. 目が見えない者
2. 罰金以上の刑に処された者
3. 日常生活に車椅子が必要な者
4. 20 歳未満の者

【問 5】男性に発症頻度の高い遺伝性疾患はどれか。

1. 血友病
2. ターナー症候群
3. Down（ダウン）症候群
4. フェニルケトン尿症

【問 6】成人期において基礎代謝が最も多い時期はどれか。

1. 青年期
2. 壮年前期
3. 壮年後期
4. 老年期

【問 7】閉経前に比べ閉経後、急激に低下するホルモンはどれか。

1. 成長ホルモン
2. 黄体形成ホルモン (LH)
3. 卵胞刺激ホルモン (FSH)
4. 卵胞ホルモン

【問 8】ヘルシンキ宣言で提唱されたのはどれか。

1. ノーマライゼーション
2. インフォームド・コンセント
3. ヘルスプロモーション
4. エンパワメント

【問 9】15%塩化カリウム注射現役の静脈内投与によって起こる可能性のある者はどれか。

1. 心停止
2. 便秘
3. 乏尿
4. 発熱

【問 10】看護において最も優先して対応すべきナノはどれか。

1. 自己実現の欲求
2. 愛と所属の欲求
3. 安全の欲求
4. 生理的欲求

【問 11】抗がん剤の副作用（有害事象）である骨髄抑制を示しているものはどれか。

1. 嘔吐
2. 汎血球現症
3. 脱毛
4. 神経障害

【問 12】医療倫理の 4 つの原則にあるものはどれか。

1. 人勢育成原則
2. 自立尊重原則
3. 平等原則
4. 個人情報保護原則

【問 13】平成 25 年（2013 年）の国民生活基礎調査における 65 歳以上の有訴者の自覚症状で最も多いのはどれか。

1. 腰痛
2. 目のかすみ
3. 歯が痛い
4. 食欲不振

【問 14】造設されたストーマのうち、排泄される便の水分量が最も少ないのはどれか。

1. 横行結腸ストーマ
2. 上行結腸ストーマ
3. S 状結腸ストーマ
4. 下行結腸ストーマ

【問 15】飛沫感染を防止するための防護用具はどれか。

1. ゴーグル
2. N95 マスク
3. サージカルマスク
4. ガウン

【問 16】右下葉の呼吸音が減弱している患者の排痰を促す適切な体位はどれか。

1. 仰臥位
2. 起坐位
3. 右側臥位
4. 左側臥位

【問 17】酸素ボンベ内に残っている酸素の量を確認できるのはどれか。

1. 圧力計の示す値
2. バルブを開けたときの噴出音
3. 酸素流量計の目盛り
4. 酸素ボンベの重量

【問 18】代謝性アシドーシスをきたすのはどれか。

1. 嘔吐
2. 慢性閉塞性肺疾患
3. 過換気症候群

## 4. 慢性腎不全

【問 19】栄養素と消化酵素の組み合わせで正しいのはどれか。

1. ビタミン —— ペプシン
2. タンパク質 —— アミラーゼ
3. 炭水化物 —— アミノペプチダーゼ
4. 脂質 —— リパーゼ

【問 20】2 型糖尿病で誤っているものはどれか。

1. 治療法の一つに、経口血糖降下薬がある。
2. 痩せ型よりも肥満型に多い。
3. 1 型糖尿病よりも有病率が高い。
4. 高度のインスリン分泌障害がある。

【問 21】障害者基本法で正しいのはどれか。

1. 目的は障害者の反故である。
2. 身体障害と知的障害が対象である。
3. ノーマライゼーションの理念は記載されていない。
4. 公共的施設のバリアフリー化の計画的推進を図ることとされている。

【問 22】母子保健法が規定するのはどれか。

1. 出産育児一時金
2. 乳児家庭全戸訪問事業
3. 3 歳児健康診査
4. 不妊手術

【問 23】エリクソン.E.H の発達課題において発達段階とその課題の組み合わせで正しいのはどれか。

1. 幼児期（前期） —— 「基本的信頼」対「不信」
2. 学童期 —— 「自律性」対「恥・疑惑」
3. 青年期 —— 「自我同一性の確立」対「自我同一性の拡散」
4. 老年期 —— 「生殖性」対「停滞」

【問 24】膀胱留置カテーテル挿入中の管理で適切なのはどれか。

1. シャワー浴の前に蓄尿バッグを空にする。
2. 尿漏れがあったら、カテーテルの固定水を追加する。
3. 蓄尿バッグは腰より高い位置にかける。

4. カテーテルの抜去を防止するため安静を促す。

【問 25】熱傷についての説明で正しいのはどれか。

1. 火災時の熱傷は、気道熱傷のリスクが高い。
2. 水疱帯の赤いⅡ度熱傷（浅表性Ⅱ度熱傷）は、回復に1か月以上要する。
3. 皮膚表面が白色化したⅢ度熱傷は、表面に軽く触れただけで激痛を感じる。
4. 気道熱傷を疑うときは気管挿管は行わない。

【問 26】急変患者に対する経口気管挿管の介助方法について誤っているのはどれか。

1. 挿管前に義歯がないことを確認する。
2. 口腔内を吸引できるよう、吸引器を準備する。
3. 気管チューブのカフには生理食塩水を注入する。
4. 気管チューブの挿入確認のため、聴診器と呼気 CO<sub>2</sub> モニターを準備する。

【問 27】VDT 危機の作業で適切なのはどれか。

1. ディスプレイ画面上における照度は 700 ルクス以上とする。
2. 背もたれのない作業用いすで背筋を伸ばす姿勢が良い。
3. ディスプレイ画面と眼との視距離は 40 cm 以上とする。
4. 2 時間を超える連続作業には 5 分の休止時間を設ける。

【問 28】ピーナッツアレルギーの 5 歳児が、誤ってピーナッツを含む菓子を食べ、アナフィラキシーショックとなった。初期治療で最も優先されるのはどれか。

1. ステロイド薬の静脈内投与
2. アドレナリンの筋肉内注射
3. 抗ヒスタミン薬の静脈内投与
4. 抗菌薬の経口投与

【問 29】ホルモンとその産生部位の組み合わせで正しいのはどれか。

- |             |     |       |
|-------------|-----|-------|
| 1. エリスロポエチン | ——— | 腎臓    |
| 2. アドレナリン   | ——— | 下垂体前葉 |
| 3. 成長ホルモン   | ——— | 副腎皮質  |
| 4. レニン      | ——— | 膵臓    |

【問 30】加齢による呼吸機能の変化で正しいのはどれか。

1. 肺の弾性は低下する。
2. 残気量は低下する。
3. 肺活量は変化しない。

4. 気道クリアランスが向上する。

【問 31】妊娠に伴う身体の変化で正しいのはどれか。

1. 拡張期血圧の上昇
2. 腸蠕動音の亢進
3. 循環血漿量の増加
4. 帯下の減少

【問 32】子どもへの医療処置に対するプレパレーションで正しいのはどれか。

1. 経験するであろう感覚についての情報を子どもに伝える。
2. 両親はプレパレーションに参加しない。
3. 子どもが治療内容について納得し、保護者の許可のもとで同意することをいう。
4. 子どもの病気の治癒を促進する。

【問 33】与薬方法で正しいのはどれか。

1. 座薬は、成人で肛門から 1 cm のところまで挿入する。
2. 点眼薬は下眼検結膜の中央に滴下する。
3. バッカル錠は、咬んでから呑み込むように促す。
4. 口腔内にたまった吸入薬は呑み込むように促す。

【問 34】貧血で正しいのはどれか。

1. 要血性貧血ではビタミン B<sub>12</sub> が欠乏する。
2. 再生不良性貧血では通常撰家旧以外の血球系は正常である。
3. 鉄欠乏性貧血は他の貧血よりも粘膜や爪に症状が現れやすい。
4. 悪性貧血には、葉酸を投与する。

【問 35】創傷の治癒過程で正しいのはどれか。

1. 炎症期には血管内皮細胞が新しい血管を形成する。
2. 血清アルブミン高値は創傷治癒を遅延させる。
3. 増殖期にはマクロファージによって創内の細菌が排除される。
4. 鮮紅色の肉芽は順調な創傷治癒を示す。

【問 36】イレウス管を留置している入院患者への看護として適切なのはどれか。

1. できるだけベッド上での安静を保つ。
2. 排液量の急激な減少があるときにはチューブの閉塞を疑う。
3. 間欠的持続吸引を行う場合、時間と圧の確認は開始時のみで良い。
4. イレウス管留置中は点滴投与を受けているため、脱水に注意する必要はない。

【問 37】セルフケア行動を継続するための支援で適切なのはどれか。

1. 目標は達成が容易でない水準にする。
2. 必要な知識をできるだけ多く提供する。
3. 看護師が患者の目標を設定し提示する。
4. 行動の習慣化が重要であることを伝える。
5. これまでの経験は忘れて新たな方法で取り組むよう促す。

【問 38】高血圧症の臨床所見でみられないのはどれか。

1. 蛋白尿
2. 心肥大
3. 血中ナトリウム上昇
4. 網膜細動脈狭細

【問 39】左右の主気管支について正しい記述はどれか。

1. 左側が太い
2. 右側の傾斜は垂直に近い
3. 左側の方が短い
4. 右側は2本の葉気管支にわかれる

【問 40】排尿時起こるのはどれか。

1. 内尿道括約筋の収縮
2. 膀胱支配の下腹神経活動の増加
3. 外尿道括約筋の収縮
4. 膀胱支配の骨盤神経活動の増加

【問 41】深い吸気に関与しないものはどれか。

1. 横隔膜の収縮
2. 腹斜筋の収縮
3. 外肋間筋の収縮
4. 胸鎖乳突筋の収縮

【問 42】聴覚中枢がある大脳の部位はどれか。

1. 側頭葉
2. 前頭葉
3. 頭頂葉
4. 後頭葉

【問 43】小腸での吸収に適した構造はどれか。

1. 腸腺
2. 十二指腸腺
3. 絨毛
4. 回盲弁

【問 44】胸椎にみられないのはどれか。

1. 椎孔
2. 棘突起
3. 関節突起
4. 前結節

【問 45】静止電位を生じる細胞膜内外の違いはどれか。

1. イオン分布
2. 水分分布
3. pH
4. 浸透圧

【問 46】赤血球の新生を促進するのはどれか。

1. ビタミン B12 の不足
2. タンパク質の不足
3. 酸素の不足
4. カルシウムの不足

【問 47】大脳の機能で誤っている記述はどれか。

1. 基底核はホルモン調節に関与する。
2. 体性感覚野は頭頂葉中心後回にある。
3. 辺縁皮質は本能行動に関与する。
4. 連合野は統合機能に関与する。

【問 48】正常呼吸と浅くて早い呼吸を比べて変化しないのはどれか。

1. 分時肺胞換気量
2. 1 回換気量
3. 予備換気量
4. 死腔量



【問 49】 頸神経叢から分枝する神経はどれか。

1. 橈骨神経
2. 腋窩神経
3. 横隔神経
4. 正中神経

【問 50】 心臓の刺激伝導系について誤っている記述はどれか。

1. 房室結節は右心房にある。
2. ヒス束の興奮は右脚・左脚に伝わる。
3. 洞房結節にペースメーカー細胞がある。
4. 固有心筋からなる。